

窪小学校 学校だより



大地

令和5年12月号

校長 指崎 邦久

朝、「道を歩いていたら、水がぴきぴきしていたから触ってみたら凍っていました」と教えてくれる子供がいました。いつもと違う水たまりの様子を何とか伝えようとする子供らしい表現に感心するとともに、心が和みました。子供たちは、寒さに負けずに明るい挨拶をして登校しています。

11月17日に行った学習参観には、あいにくの天候にもかかわらず、多数ご参観くださりありがとうございました。子供たちの成長やがんばろうとする気持ちを感じ取っていただけたのなら幸いです。緊張等から、自分の力を発揮しきれない子供もいたかもしれませんが、人に見てもらふ機会が成長のきっかけになるように願っています。また、そうなるようにしたいと思っています。

今月も、教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



図工を楽しむ1年生



寒さに負けず走る2年生

お願い

先日、生徒指導に関する会議で「ネットでのトラブル発生率は、都市部よりも地方が高い」という話を聞きました。ゲームやタブレット、スマートホン等は便利で、リラックスしたり知識を得たりすることができます。しかし、取り扱いを間違えると害になることがあります。学校でも、よいことは認め、改めるべきことは指導していきます。ご家庭でも、楽しさに心を奪われて、コントロールできなくならないように、ゲームやスマートホン等機器の適切な使い方や、時間の有効な使い方について話し合ってください、正しく使えるように見守ってくださいますようお願いいたします。



お知らせ 一校舎長寿命化改修工事一

令和6年度から、新しい時代の学びを実現する学校施設を目指して、校舎の長寿命化のための改修工事を行います。現在、氷見市教育委員会において設計作業を進めており、今年度中に完了するという事です。

工事期間中は、安全が確保できるように、また、教育活動への影響が極力小さくなるように教育委員会と連携していきます。工事に関しては、3月に教育委員会から説明資料が出る予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

明るく、のびのびと過ごそう

先日、3年生が育ててきたねぎを販売することについて学校全体にお知らせをさせてもらいたいと話にきました。緊張しながらも、がんばろうという気持ちが表情から伝わってきました。5年生が調理実習をしていました。教え合いながら、一人一人が役割を果たして、笑顔で味噌汁を味わっていました。改めて、同じ目標に向かって自分のすべきことに取り組んでいるときは、いきいきと自分らしさを発揮していると感じました。

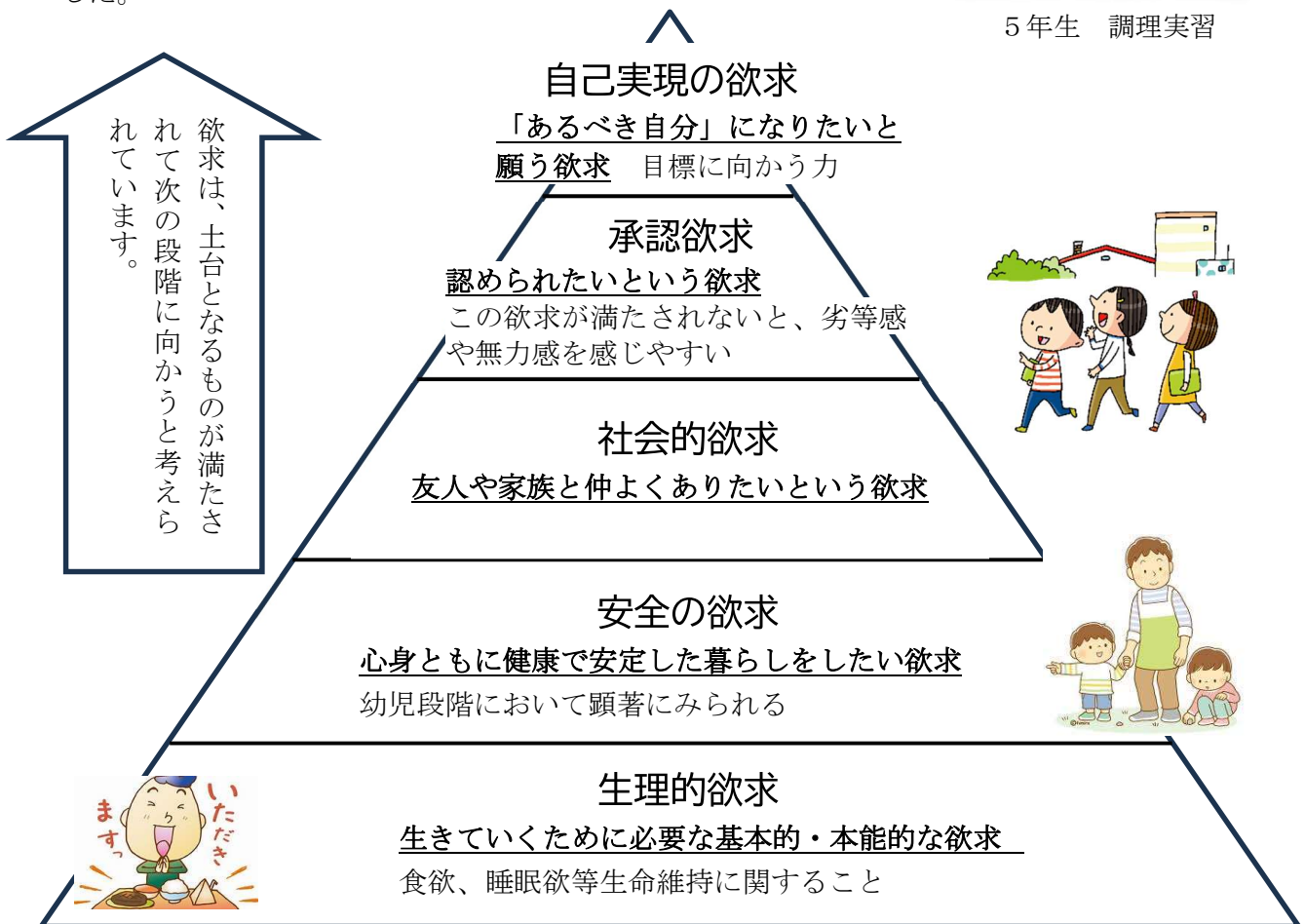
アメリカ合衆国の心理学者である、アブラハム・ハロルド・マズローは人間の欲求を5段階に分けることができると考えました。その考えの中に、目標に向かう心理に関係すると思ったことがありました。



3年生 ねぎの世話



5年生 調理実習



学校における子供たちの成長にも当てはまり、健康で、安全で、認め合える人間関係の中で自分の目標に向かえるものだと考えています。マズローの理論によると、基本的な生活習慣を身に付けて良好な人間関係を築き、目標に向かってがんばることができるということになります。

改めて、生活習慣や人間関係等の大切さを実感しました。